

平成28年度

事業計画書  
収支予算書



袋井商工会議所

# 目 次

## 事 業 計 画 書

基 本 方 針	1
実 施 事 業	2
企業をよくする	
I. 会員企業の経営課題に対する支援体制の強化	2
II. IoT時代に対応しビジネスチャンス拡大のための情報ネットサービスの活用	3
III. 国際化への積極的な支援	3
IV. 人材育成・確保の支援	4
V. 会員企業の環境問題への意識醸成と取り組みへの支援	4
地域をよくする	
I. 賑わいの創出	4
II. 広域観光ネットワークづくり	5
III. 農を活かした街づくりに呼応するビジネスモデル創出	5
IV. 行政への積極的な提言・要望活動	6
V. 防災・減災対策に取り組む	6
組織をよくする	
I. 財政・組織基盤の強化	6
II. 事務局機能の強化	6
III. 関係機関及び東北支援のネットワーク強化	7
会 議 日 程	8
部 会 事 業	9
1 商 業 部 会	9
2 工 業 部 会	9
3 建 設 業 部 会	10
4 サ ー ビ ス 業 部 会	10
5 おもてなし部会	11
6 農 業 産 業 部 会	11
7 青 年 部	12
8 女 性 会	12
9 支 部 長 会	13

## 収 支 予 算 書

収 支 予 算 総 括 表 .....	14
1 一 般 会 計 .....	15
2 中 小 企 業 相 談 所 特 別 会 計 .....	17
3 共 済 事 業 特 別 会 計 .....	19
4 商 工 会 館 事 業 特 別 会 計 .....	20
5 退 職 金 特 別 会 計 .....	21
6 東 北 支 援 事 業 基 金 特 別 会 計 .....	22
7 ふ く ろ い 遠 州 の 花 火 特 別 会 計 .....	23

# 平成28年度事業計画

## 基本方針

中国経済減速の影響や原油安など様々な世界経済の動向から日本経済への不透明感が現れる中、日銀が初めてのマイナス金利付の質的、量的緩和策を実施しました。

昨年10月に発足した第3次安倍改造内閣は国内総生産600兆円をめざし、少子高齢化に真正面から挑み「希望を生み出す強い経済」「夢をつむぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」の新三板の矢を掲げ、「一億総活躍社会」の実現に向けて全力で取り組む決意を示しています。中小企業政策においては1,825億円の予算規模で中小企業の生産性の向上や「稼ぐ力」の強化に向けた、きめ細かな支援策を打ち出しております。袋井市では第2次総合計画で、まちの将来像に「活力と創造で未来を先取る 日本一健康文化都市」を掲げ「輝く“ふくろい”まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、産業振興をめざしたまちづくりを示しております。

このような中、袋井商工会議所は3ヶ年の中期行動計画「明日からのレポート」の最終年を迎え、ここまでの事業に対するPDCAをしっかりと回し、常に地域と会員企業のお役に立ち、信頼される会議所をめざして、今年度計画にも新たな発想や発展的に改善を加え各事業に取り組んでまいります。

第一に、会員企業の経営課題に対する支援体制強化と新たな創業支援のため、浅羽町商工会、静岡理工科大学と共同し、会議所に隣接する「どまんなかチャレンジプレイス」をオープンし、併設して県下初の「静岡県よろず支援拠点西部サテライトオフィス」が設置されました。また、国の小規模支援法に基づく「経営発達支援計画」の認定を昨年12月に受けることができ、地元の金融機関とも連携を密にして小規模事業者に対する伴走型の経営支援をすすめてまいります。

第二に、“ふくろい遠州の花火”は8月6日に開催します。より安全な開催運営をめざすとともに経済波及効果を高め、内外に情報発信できる地域ブランドとして定着するよう、日本商工会議所の「地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト」を活用して街なかの賑わいづくりや花火文化をテーマに「三遠南信花火サミット」の開催など広域観光につながる企画に取り組んでまいります。

第三に、中心市街地の活性化と産業振興の拠点とするため袋井駅前に商工会議所会館の移転を検討し、「どまんなか袋井まちづくり(株)」と連携して複合施設等の事業化をめざします。

第四に、将来の人口減少や人材育成・確保のため「袋井商業高等学校の5年制化」の実現をめざすとともに若手経営者や後継者の育成、女性の起業や働く環境の整備を支援してまいります。

第五に、まちづくりは企業活動の基盤であると捉え、まちづくりの推進等を行政はじめ関係機関に積極的に提言・要望してまいります。

結びに地域総合経済団体である商工会議所の責務は第一に会員企業の商売繁盛に資するため存在しています。会員に役立ち頼りにされる商工会議所をめざして知恵と汗を出していきたいと存じます。改めまして皆様のご指導ご協力を衷心からお願い申し上げます。

## 《袋井商工会議所 スローガン》

**袋井新時代！足元固め、大きく考え、大きく歩こう！PARTⅢ**

# 平成28年度 事業計画

## 実施事業

重点項目：\_\_\_\_、新規項目：新

### 企業をよくする

“ワンストップ・ビジネス総合支援体制を構築して、最初に相談したい窓口へ！”

#### I. 会員企業の経営課題に対する支援体制の強化

##### (1) こんにちは商工会議所を継続的に実施

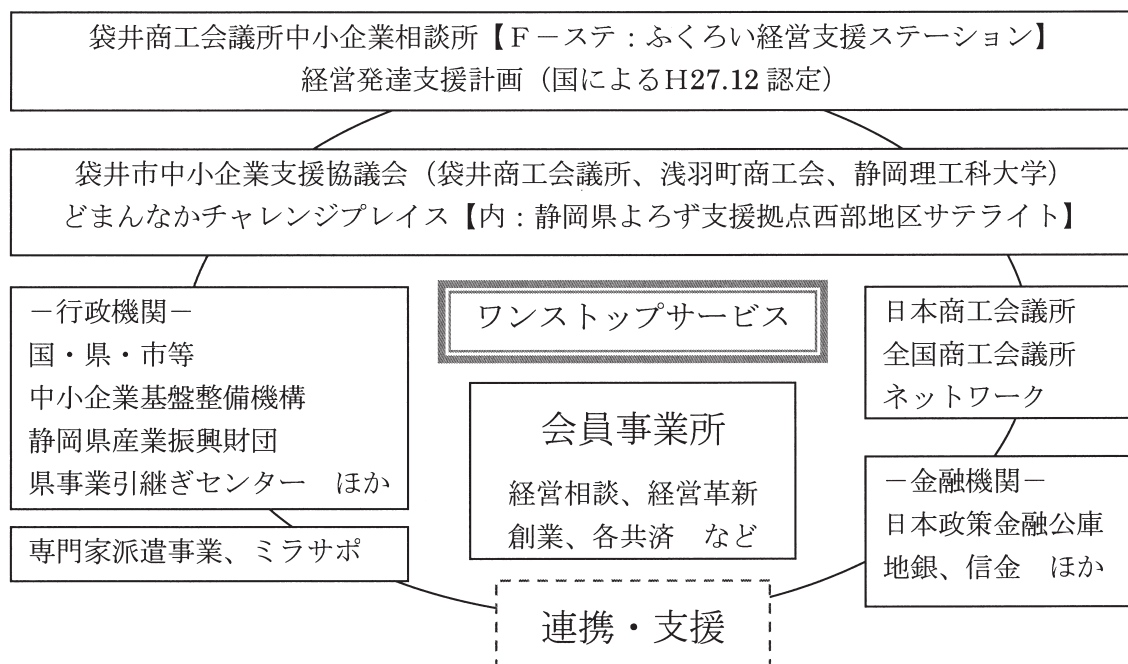
会員企業を職員が毎年1回以上訪問し、企業からの要望を聞き取り、商工会議所からの情報提供を行う

##### (2) 国の認定を受けた経営発達支援計画に基づいた専門性の高い経営支援の実施 経営改善普及事業（中小企業相談所：「F-ステ」＝ふくろい経営支援ステーション）の充実

地域の小規模事業者の持続的発展に資するため、地域支援機関等との連携を図り、伴走型の経営支援を行う。

- ① ワンストップ支援窓口「どまんなかチャレンジプレイス」機能充実と利用促進を図る
- ② どまんなかチャレンジプレイス内に併設する静岡県よろず支援拠点西部地区サテライトとの連携強化を図る
- ③ 創業・経営改善に関する覚書締結に基づく金融機関をはじめ地域支援機関との連携を図る
- ④ 経営指導相談事業（金融、労務、経理、税務、取引 等）の充実
- ⑤ 専門家派遣事業の実施  
・経営安定特別相談室 ・小規模企業ビジネスパワーアップ支援事業 ・ミラサゴ他
- ⑥ 県の「経営革新計画」認定取得促進のため、窓口・巡回相談にて経営革新の掘り起しと、経営革新計画策定支援を徹底し目標（年間6件）を達成する
- ⑦ 創業セミナー・個別相談会を開催し、経営計画作成など、円滑な起業を支援する
- ⑧ 静岡県事業引継ぎ支援センターを活用し、円滑な事業承継を支援する
- ⑨ 小規模企業共済、セーフティネット共済、中小企業退職金共済の推進
- ⑩ 企業経営対策事業（労働保険事務組合、ICT技術の普及事業など）
- ⑪ 商工振興委員事業（16支部）

## 【支援体制のイメージ】



## II. IoT時代に対応しビジネスチャンス拡大のための情報ネットサービスの活用

- 新 (1) （仮称）「ネット情報広場」による会員情報の提供
  - ① 会員相互の情報収集、情報交換、情報発信のできる仕組みづくり
- 新 (2) （仮称）「ふくろいブランド商品」認定事業を推進するための組織を創設する
- (3) 産学官連携事業の推進
  - ① 静岡理科大学・静岡産業大学等の学術機関との協力を深め会員企業の新しい技術・新しい商品・新しいサービスの研究開発を側面支援する
- (4) マッチング事業の積極的展開
  - ① ふくろい宣伝隊事業推進協議会の事務局運営
  - ② 日本商工会議所関係、静岡県経済産業部（マーケティング推進課）・文化観光部（観光・空港振興局）等が開催する事業への参加
  - ③ インターネットギフトショップ「おもてなしギフト」、「ザ・ビジネスモール」への参加・登録

## III. 国際化への積極的な支援

- (1) アジア産業交流委員会の充実
  - ① 日本商工会議所、JETRO 浜松、SIBA（静岡県国際経済振興会）、金融機関（地銀・信金・損保）、JA遠州中央など関係機関との連携強化
- (2) 袋井市出身の偉人が活躍したアジア圏（中国・台湾・ベトナム）との産業交流を推進する
  - ① ベトナム商工会議所(VCCI)との協力協定(MOU)に基づくビジネス交流
  - ② 県教育委員会主催の「日中青年代表交流事業」への参加
  - ③ （仮称）「袋井日中経済交流会」の設立

新

#### IV. 人材育成・確保の支援

##### (1) 実業教育を重視する県立袋井商業高等学校への支援

- ① 5年制化実現にむけて、中東遠地域の行政機関及び商工会議所等関係団体との連携による推進協議会の設置
- ② グローバルな人材育成のため、新1年生の希望者全員にパスポート申請手数料助成
- ③ 袋商ショップへの支援
- ④ 学業優秀生徒の表彰

##### (2) 商工業の担い手づくりのための資格取得・能力向上に向けた支援

- ① 人材育成や能力開発に直結する各種検定情報を提供し受験を促す
- ② 実施検定
  - ・簿記検定 ・販売士検定 ・珠算暗算検定
  - ・福祉住環境コーディネーター検定 ・環境社会検定
  - ・日商ビジネス英語検定 ・カラーコーディネーター検定
  - ・ビジネス実務法務検定

##### 新 (3) 少子高齢化による中小企業の労働力不足に対する雇用支援

##### (4) 若手経営者や後継者の育成を支援

- ① 青年部・女性会活動を通じて計画的、継続的な研修・交流会を実施する
- ② 企業（議員等）からの女性会への参画
- ③ 女性の起業や経営者の育成を支援する

##### (5) 「花火こども有徳基金」による将来の地域を担うこどもたちへの支援

##### 新 (6) 会員企業の雇用確保のため、退職自衛官の雇用活動支援

#### V. 会員企業の環境問題への意識醸成と取り組みへの支援

##### (1) 環境行動計画に基づき、会員企業の地球温暖化対策事業を継続的に実施する

##### 新 (2) 熱中症対策と中心市街地のにぎわいづくりのため「ミストロード」設置を提案する

### 地域をよくする

“人、企業、団体が集い、情報が集積する地域活性化の中核拠点へ！”

#### I. 賑わいの創出

##### 新 (1) 袋井市が策定した、『輝く“ふくろい”まち・ひと・しごと創生総合戦略』と連携した事業を推進する

- ① 空き家の有効な活用対策を要望する

##### (2) 静岡県が目指す内陸フロンティア構想実現に向けた開発可能地の調査研究

##### 新 (3) JR袋井駅南北周辺の賑わいづくり事業の実施

- ① 賑わいを取り戻すため商工会議所会館をJR袋井駅周辺に移転することを検討し、複合施設等の事業化を目指す
- ② 空き店舗の活用
- ③ 賑わいづくりと地場産品の地産地消を目指し、JA遠州中央とタイアップして「遠州どまんなか軽トラ市」を開催する

- (4) 「ふじのくに魅力ある個店」登録の推進や「まちゼミ」「袋井個店めぐりスタンプラリー」の実施や子育て世代が集える街づくりにより魅力アップを図り、商店街共同販促への事業展開を推進する
- (5) ドライバーの安全運行確保のため、国本の国一沿いに「トラックパーク道の駅」設置に向けて、国・県・市と協議する
- (6) 買い物弱者の利便性向上のため、広く移動販売車事業に取り組む事業者を募り、早期に移動販売車の運行を実現させる

## II. 広域観光ネットワークづくり

- (1) 袋井が誇る観光資源としてのふくろい遠州の花火（8月6日）を継続実施
  - ① 「地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト」を活用し花火と新たな観光商品の開発等による経済効果の波及とブランド化の確立をすすめる
  - ② 三遠南信地域における花火文化を広めるため「三遠南信花火サミット」開催を提言する。また、全国、海外へ花火をキーワードに地域ブログ「はまぞう」とのタイアップにより情報発信し誘客を図り、広域観光につなげる
  - ③ ICTを活用し花火の安全性を高め、地域情報を発信してサービスの向上に努める
- (2) 小笠山総合運動公園エコパの利活用
  - ① ラグビーワールドカップ2019日本大会を盛り上げるため（仮称）「袋井市開催推進委員会」（市主管）への参画
  - ② スポーツ協会とタイアップし2020年東京オリンピックへ袋井市出身のオリンピック選手を送り出すためアスリートの育成を応援する  
また、子どもたちの夢を育む活動「ドリームプロジェクト事業」を支援する
  - ③ 地域資源としてのエコパ利活用を推進する  
クラウンメロンマラソン、全日本学生フォーミュラ、全国ジュニアエアロビク選手権大会、エコパ花の郷の保全等の開催支援
- (3) 富士山静岡空港の利活用促進を呼びかけるとともに売店への袋井特産品の設置を進める。また、空港や各イベントに呼応した袋井特産品販売コーナー設置を働き掛ける
- (4) イメージキャラクター『どまんニヤか』の定着に向けて関連商品の作成と各種イベントへの参加
- (5) 袋井市観光協会とジョイントし“来て・観て・泊まる”滞在型観光・着地型観光商品（地域活性化）、JA遠州中央や自治会の協力を得た民泊等の企画実施を目的とした研究会の設置
- (6) 平成28年度袋井宿開設四〇〇年記念事業(10月29日・30日)への参加

## III. 農を活かした街づくりに呼応するビジネスモデル創出

- (1) 農商工連携、農業の6次産業化の強化
  - ① JA遠州中央・クラウンメロン支所をはじめとする農業団体との連携強化
  - ② 企業の農業分野参入を促す啓蒙活動
  - ③ 日商の「地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト事業」フォロー事業の活用（メロンパウダーの活用）一会員企業「たこまん」による新商品開発
  - ④ 袋井茶振興協議会・袋井茶文化促進会・油山寺栄西禅師顕彰会や各種関係団体への支援協力



#### IV. 行政への積極的な提言・要望活動

- (1) 具体的な解決策を盛り込んだ「一歩先んじた政策提言」  
行政機関等に対する提言・要望の迅速な取りまとめ、効果的な要請の実施
- (2) 提言・要望の実現のため、進捗状況、結果を取りまとめ、内容を公開する

#### V. 防災・減災対策に取り組む

- (1) 大規模地震に備えた防災・減災対策への協力
- 新 (2) 「袋井市ふるさと防災寄附金」における『防災宝くじ』の提言と募金活動協力
- 新 (3) 防潮堤沿い（5.4 km）にオリーブの木の植栽を提案する
- (4) 会員企業のBCP・防災対策を支援する

#### 組織をよくする

“存在感があり、さらに頼りになる商工会議所へ！”

#### I. 財政・組織基盤の強化

- (1) 次期中期行動計画「明日からのレポート」の策定
- (2) 総組織率65%を目指す
  - ① 会員企業とのコミュニケーション強化のため全会員を訪問する
  - ② 退会防止に向けた認知度・利用度・満足度の向上を図る
  - ③ 未加入者へ会報を発送し、会員加入増強キャンペーンを実施する
- (3) 自主財源の確保—安定した財政基盤の強化
  - ① 会員企業の福利厚生を充実させるとまんニャか共済・福祉制度の加入促進
  - ② 会員サービス向上を基本とした新たな収益事業の検討する
- (4) 16支部との意見交換会の開催
- (5) 会員企業に対する福利厚生事業の実施
  - ① 生活習慣病検診を実施する（2日間）
  - ② 優良従業員表彰の実施
- (6) 会員ふれあい親睦事業
  - ① 会員新春の集いの開催
  - ② 会員交流親睦ゴルフ大会の開催
  - ③ オリジナル曲『袋井の風』と『どまんニャか音頭』によるスローエアロビックを健康経営コンセプトのもとアクサ生命とタイアップして普及する
  - ④ 共済還元会員親睦バスツアーの実施

#### II. 事務局機能の強化

- (1) ICTツール利活用のレベルアップ
  - ① 専門的技術・知識を有する会員企業の協力（アドバイザー等）を受け事務の効率化とSNSツールの活用
  - ② 広報紙と連動し国際化対応したWebづくり
- (2) マスコミ等を活用した効果的な広報・情報提供活動

- ① 新聞・TVなどメディアの活用、会頭記者会見の実施
- ② 常議員・議員・青年部会長・女性会会長・支部長への週刊レポート及び毎月全会員に「袋井商工会議所だより」を発行し情報提供する

(3) 職員の資質向上

- ① 職員の知識、情報レベルを高め、相談に的確な対応を可能とするための研修を実施・活用する
- ② 職員の研修計画を見直し、専門知識向上のための資格奨励を促す

(4) コンプライアンスの徹底、危機管理対応の整備

新

- ① マイナンバー制度への対応
- ② 職員行動規範の徹底
- ③ 商工会議所のBCP・防災体制を整備し、併せて市の防災計画に協力する
- ④ エコアクション21による業務改善の推進
- ⑤ 各種事業運営にあたっては、正副会頭とコミュニケーションを図り、常にPDCAサイクルを意識して実行する

### Ⅲ. 関係機関及び東北支援のネットワーク強化

(1) 東北支援活動の継続

- ① 東海商工会議所と協力し釜石商工会議所との友好提携協定に基づく、産業振興など相互交流を推進する  
・『少年少女のための横山久太郎伝』（半澤周三著）の発刊普及
- ② 静岡県ボランティア協会を通じて震災復興を支援する
- ③ 2016年希望郷いわて国体の成功に向けて応援する

(2) 日本商工会議所のネットワークを活用し、全国各地域との交流を図り、各地へ袋井商工会議所の情報を発信する

(3) 地域の共通課題の解決に向け、行政や近隣商工会議所・商工会、経済団体、大学、農業団体、日本エアロビック連盟、静岡県西部防衛協会、事務委託団体、住民等の多様な主体との協力関係を深める

新

(4) 静岡県西部防衛協会の会員強化に協力し、浜松基地の購買事業への参入を支援する

# 平成28年度 事業計画

## 会議日程等

区 分	H28						H29					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
① 通常議員総会			22									23
② 臨時議員総会							26					
③ 常議員会			8	13		7		9		11		8
④ 正副会頭会議	13	13	8	13	3	7	12	9	7	11	8	8
⑤ 正副会頭・部会長会議		13			3		12		7		8	
⑥ 市幹部情報交換会	○			○			○				○	
⑦ 西部四商工会議所 正副会頭連絡会議											◎ 袋井	
⑧ 浅羽町・森町商工会 との懇談会									◎ 森			
⑨ 日本商工会議所総会						15						16
⑩ // 各種委員会	20	19	17	20		13	19	17	14	18	15	15
	21	20	18	21		15	20	18	15	19	16	16
⑪ 関東商工会議所 連合会総会			3									
			4									
⑫ 静岡県商工会議所 連合会総会等										27		24
⑬ // 専務理事会議	15	27	23		9	9	24	22	9	27	24	24
<b>委員会活動</b> 常議員会の議決を経て、会議所に各種委員会をおき、その目的達成に必要な重要事項について調査研究する 1. ふくろい遠州の花火実行委員会 2. 金融審査委員会 3. 業務改革委員会 4. まちづくり委員会 5. 人づくり委員会 6. アジア産業交流委員会												

# 平成28年度 事業計画

## 部会事業

1 商業 部会	方針	消費税率 10%引き上げ、軽減税率の導入は 2017 年 4 月となっており、事業者は円滑な導入に向けて万全の準備が求められます。一方、消費者の購買意欲は一段と厳しい目線の中の商売になると思われます。				
	重点事業	部会では、中小企業相談所と連携し、改正消費税の円滑な導入に向けた周知を行います。また、若手事業者や女性事業者と共に、個店の魅力アップに繋がるセミナーや事業を展開していきます。				
		【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1	個店の魅力アップのための事業展開	○	○	○	○
	2	行政と連携した商業施策の実施	○	○	○	○
	3	地域イベント参加によるにぎわいづくり		○		
	4	地域資源を活かした新商品・サービスの研究 ・若手や女性事業者との情報交換 (地域力∞全国展開事業連携)	○	○	○	○
	5	消費税 10%、軽減税率の円滑な導入に向けた周知 (中小企業相談所連携)	○	○	○	○
	5	先進地視察研修会やセミナーの開催			○	
6	商工会議所「重点目標事業参加推進」「建議活動」政策要望・意見具申	○	○	○	○	
7	会員加入拡大 組織率の維持	○	○	○	○	

2 工業 部会	方針	来年4月からの消費税増税を前に、国内の景気動向は本年大きく変化するであろうことが予測される。				
	重点事業	そうしたなか、国内では大企業を中心に雇用や賃金が増えインフレへの期待が広がり、消費が上向くと見られていたが、実際には物価上昇による実質所得の減少が消費を減らしている。この厳しい経済状況を乗り切るために会員相互の連携を密にし、部会での視察研修・セミナー等の内容を充実させ参加者を増やしていく。併せて、産学官連携推進協議会を通じたタイムリーな情報提供をしていくことで、広く会員企業の発展に寄与する。				
		【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1	静岡理工科大学や浜松工業技術支援センターの利活用を通して、新商品・新技術の開発を積極的に進める	○		○	○
	2	経営支援や人材育成・BCP 計画等、会社経営に役立つテーマに合わせたセミナー・視察研修を開催する		○	○	○
	3	各専門分野で活躍されている経営者や支援機関関係者等を講師に迎え、情報交換会での自己研鑽を図るとともに最新の情報を共有する	○	○	○	
	4	商工会議所「重点目標事業参加の推進」、「建議活動」への意見具申を行う	○	○	○	○
5	会員の加入拡大を行い、組織率を維持する	○	○	○	○	

3 建設業 部会	方 針	災害が頻発する我国において、建設業界が復興の役割を確実に果たすためには、我々自身が経営改善を図らなければなりません。				
	重点事業	建設市場が改善しつつある今、更なる経営基盤の強化、生産性の向上に努め、厳しい経営環境の変化に対応できる建設業界を目指します。				
		また、昨年の鬼怒川の堤防決壊による浸水被害の反省を基に、我々のまち「ふくろい」を水害から守るべく、会員企業の情報を把握し、太田川・原野谷川事前防災行動計画の策定に向け関係機関と連携し支援します。				
		【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1	まちづくり委員会、どまんなか袋井まちづくり㈱と連携し、まちづくりに関する調査提案を行い、関係行政機関へ提言を行う	○	○	○	○
	2	太田川・原野谷川事前防災行動計画策定の支援	○	○	○	○
	3	掛川商工会議所建設業部会との研修交流会の実施		○		
	4	袋井商工会議所建設業部会の視察研修会の実施		○	○	
5	商工会議所「重点目標事業参加推進」	○	○	○	○	
6	会員拡大 組織率の維持	○	○	○	○	

4 サー ビス 業 部 会	方 針	様々な業種が集まった異業種交流としての部会事業を通じ、経営環境の変化に対応できる情報発信の場としていく。				
	重点事業					
		【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1	産業振興や街づくりについて、行政と意見交換し提言する	○		○	
	2	部会員企業の経営、産業や観光振興の参考となる注目施設・事業を視察研修する（部会主催で他部会事業にも呼びかける）			○	
	3	地域経済、企業経営、経営革新などについての講習会・セミナーを開催し、会員企業の経営に役立てる			○	○
	4	部会役員会時にミニ講演会等を開催し、役員企業の参加増大を目指す。また、会議所だよりに“気軽にゼミナール”を寄稿する	○	○	○	○
	5	商工会議所「重点目標事業参加推進」「建議活動」 政策要望・意見具申	○	○	○	○
6	会員加入拡大 組織率の維持	○	○	○	○	

5 おもてなし部会	方針	袋井市内のお店の発展と袋井の魅力発信のため、より多くの方にお店と袋井の魅力を知って頂くための事業を積極的に行っていく。また、袋井に来て下さったお客様により喜んで頂けるよう、もてなしの心を学ぶとともに、袋井を知って頂く“名物”の創作に取り組む。				
	重点事業	各団体のイベントに参加することで、おもてなし部会の存在・活動を一般の方々に知って頂き、地域振興に貢献する。で。				
		【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1	地酒及び水出し緑茶等での「袋井産で乾盃!!」のPR	○	○	○	○
	2	“おはたき”の創作料理を考案し、袋井の食材として広めていく	○	○	○	○
	3	袋井の名産を使った“袋井流どんぶり”の考案・募集	○	○	○	○
	4	食の安全の為に加冷清迅(かれいせいじん)を実行する	○	○	○	○
	5	お客様に「安全・安心なお店」をPRするためのツール作り	○	○	○	○
	6	食べ処・飲み処等利用のPR	○	○	○	○
	7	店の発展とおもてなしの心を学ぶための勉強会(セミナー)開催			○	
	8	「協同受注・企業パーティーへのPR」と「ふくろい遠州の花火」等イベントへの出店推進	○	○	○	○
	9	商工会議所「重点目標事業参加推進」「建議活動」政策要望意見具申	○	○	○	○
10	会員加入拡大と組織率の向上	○	○	○	○	
11	人気店等への視察研修、新年交流会の開催			○	○	

6 農業産業部会	方針	袋井市が進める「農を活かした街づくり」や、国の地方創生・農業の6次産業化関連施策に呼応した部会事業を企画・実施し、部会員のビジネスチャンスづくりをサポートしていく。				
	重点事業	特に、2019・2020年の大型イベントを意識し、三遠南信地区や友好商工会議所とのビジネス連携の機運づくりを目指す。				
		【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1	部会事業を通じて、会員企業の農業ビジネス拡大につながる交流や商談の場をつくっていく	○	○	○	○
	2	部会員の事業 PR となる催しに、部会ブースを出展させたり、他地域の商工会議所ネットワークを活用する	○		○	○
	3	農業の6次産業化や農商工連携に関連した情報を紹介し、袋井市内関係者の参画を促していく	○	○	○	○
4	商工会議所「重点目標事業参加の推進」、「建議活動」への具申を行う	○	○	○	○	
5	会員企業の加入拡大を行い、組織率を維持する	○	○	○	○	

7 青年部	方針	「家業あつての青年部！互いに助け合い団結し青年部魂を実感しよう！」 現在、日本国内の中小企業の7割が赤字会社という厳しい状況下におかれています。 しかし「千里の道も一歩から」「一粒万倍」の気持ちで、青年部のメンバーがそれぞれの個性を認め合い、一人ひとりの繋がりを強固にしていくことで信頼が生まれ、家業の価値が向上し、ひいては次世代と地域を支える力になると確信しております。 仲間の為に自ら進んで行動することによって「信頼」というビジネスで最も重要な要素を獲得し、互いに助け合い、家業も大事にし、一致団結して青年部に情熱を傾けることにより、全員が自己成長し家業が発展するものと考えます。 本年度は袋井YEGより静岡県青連筆頭副会長を輩出し、次期県青連会長の準備期間となるため、今後は対外的な行事の開催や参加が例年より増えることとなります。 そのためにもメンバー全員が「お互い様」の気持ちを持ち、助け合い、盛り上がっていきたいと思います。				
	重点事業	【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1 袋井YEGの発展 遠州YEG及び県青連主管事業の計画・実行		○	○	○	○
	2 YEG活動の充実 委員会の活性化・定例会出席率の向上・県青連事業への積極的参加		○	○	○	○
3 組織の強化 組織に対する自己意識の向上（団結と成長）・会員の拡大と育成		○	○	○	○	

8 女性会	方針	女性会は今年創立35周年を迎えます。会員数は創立当時に比べ、時代の流れ、高齢化、廃業等により減りつつあります。しかし、現会員の団結力・行動力は創立当時から衰えることなく高まっています。今年度は35周年記念式典の開催や県内外女性会との交流、夏祭り・だんごまつりへの参加、スローエアロビクの普及活動に取り組みます。 アベノミクスの「一億総活躍」にも掲げられているように、女性の活躍推進を目的に今年度も女性会の「わ」で会を盛り上げていきます。				
	重点事業	【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1 キャリアアップの為にセミナー・視察研修		○	○		○
	2 袋井夏祭り・だんごまつりの参加・協力			○	○	
	3 「ふくろい遠州の花火」への参加・協力			○		
	4 パソコン教室開催によるスキルアップ		○	○	○	○
	5 新規会員加入勧奨活動		○	○	○	○
	6 関商女性連・県商女性連への参加・協力		○		○	
7 女性会創立35周年記念事業の準備・開催		○	○	○	○	

9 支 部 長 会	方 針	市内 16 支部の各商工振興委員による会員事業所からの要望や相談案件について、調査・取り纏めをする。それらを会議所事業へフィードバックすると共に広く情報発信をしていく。併せて、有事の際の連絡体制を構築し、被害情報の収集活動に関して正確且つ迅速な対応をする。				
	重点事業	【月】	4～6	7～9	10～12	1～3
	1 新規会員加入増強活動による組織率の向上		○	○	○	○
	2 事業所訪問等による会員事業所の要望・意見の収集		○	○	○	○
	3 先進地視察研修会の開催				○	
	4 支部長会の開催(年6回)		○	○ ○	○	○ ○
	5 支部会の開催		○	○	○	○
6 商工振興委員活動						
① 商工振興委員研修会の開催						
② 経営改善普及事業への協力						
③ 中小企業施策の普及活動						
④ 会議所実施の講習会・講演会の参加勧誘活動						
⑤ 会議所事業活動のPR						
⑥ 会議所「重点事業への参加」「建議活動への参画」						
⑦ 新規会員加入増強活動による組織率の向上						
⑧ 各支部会を開催し会員事業所の意見を商工会議所事業に反映する						



# 比較 平成28年度 収支予算書総括表

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：千円)

会計名	収 入						支 出						合 計			
	一 般	補 助 金			繰入金	繰越金	合 計	事業費	一般管理費	人件費	引当金	繰出金		予備費		
		袋井市補助金	国県補助金	その他交付金											合 計	
一 般 会 計	H28予算	69,170	18,250	0	0	18,250	3,920	26,395	117,735	28,560	10,180	37,000	1,300	19,560	21,135	117,735
	H27補正予算	72,294	18,200	3,500	0	21,700	4,183	29,771	127,948	33,086	9,591	36,640	1,302	20,934	26,395	127,948
	比較増減	△ 3,124	50	△ 3,500	0	△ 3,450	△ 263	△ 3,376	△ 10,213	△ 4,526	589	360	△ 2	△ 1,374	△ 5,260	△ 10,213
中小企業相談所	H28予算	3,640		42,600	0	42,600	12,180		58,420	7,990	2,200	44,730		3,500		58,420
特 別 会 計	H27補正予算	3,951	42,470	1,445		43,915	12,124		59,990	10,182	2,165	44,143		3,500		59,990
	比較増減	△ 311	0	△ 130	△ 1,445	△ 1,315	56	0	△ 1,570	△ 2,192	35	587	0	0	0	△ 1,570
共 済 事 業	H28予算	20,980							20,980	2,300	2,920	10,880		4,880		20,980
特 別 会 計	H27補正予算	20,736							20,736	1,922	2,927	10,744		5,143		20,736
	比較増減	244	0	0	0	0	0	0	244	378	△ 7	136	0	△ 263	0	244
商 工 会 館	H28予算	4,610					3,880		8,490	5,490			3,000			8,490
特 別 会 計	H27補正予算	4,610					5,310		9,920	6,920			3,000			9,920
	比較増減	0	0	0	0	0	△ 1,430	0	△ 1,430	△ 1,430	0	0	0	0	0	△ 1,430
退 職 金	H28予算	10					7,960		7,970			3,700	3,270		1,000	7,970
特 別 会 計	H27補正予算	10					7,960		7,970			3,662	3,308		1,000	7,970
	比較増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	△ 38	0	0	0
東 北 支 援 事 業	H28予算	10					1,000	420	1,430	1,430					0	1,430
基 金 特 別 会 計	H27補正予算	0					500	332	832	412					420	832
	比較増減	10	0	0	0	0	500	88	598	1,018	0	0	0	0	△ 420	598
ふくろい遠州の花火	H28予算	137,686	9,000	0		9,000		844	147,530	143,930	2,000		0	1,000	600	147,530
特 別 会 計	H27補正予算	140,112	9,000	0		9,000		2,640	151,752	148,404	2,000		4	500	844	151,752
	比較増減	△ 2,426	0	0	0	0	0	△ 1,796	△ 4,222	△ 4,474	0	0	△ 4	500	△ 244	△ 4,222
合 計	H28予算	236,106	27,250	42,600	0	69,850	28,940	27,659	362,555	189,700	17,300	96,310	7,570	28,940	22,735	362,555
	H27補正予算	241,713	27,200	42,470	4,945	74,615	30,077	32,743	379,148	200,926	16,683	95,189	7,614	30,077	28,659	379,148
	比較増減	△ 5,607	50	130	△ 4,945	△ 4,765	△ 1,137	△ 5,084	△ 16,593	△ 11,226	617	1,121	△ 44	△ 1,137	△ 5,924	△ 16,593

## 平成28年度〔一般会計〕収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位：千円)

科	目	H28年度 予算額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	備 考
款	項				
1. 会費収入		47,950	47,650	300	
	1. 一般会費	36,500	36,200	300	1600 会員目標
	2. 特別会費	11,450	11,450	0	役員・議員特別会費(100名)
2. 加入金収入		200	130	70	
	1. 加入金	200	130	70	20 事業所
3. 交付金		18,250	21,700	△3,450	
	1. 市補助金	18,250	18,200	50	袋井市より
	2. その他交付金	0	3,500	△3,500	
4. 事業収入		5,450	6,120	△ 670	
	1. 事業賦課金	2,400	2,100	300	海外・県外視察等参加負担金、講習会受講料
	2. 事業受託収入	1,100	2,060	△ 960	事務受託料 4 団体
	3. 検 定 料	1,800	1,800	0	技能検定料
	4. その他事業収入	150	160	△ 10	花火 DVD 販売他
5. 部会事業 賦課金		9,220	9,360	△ 140	
	1. 商業部会賦課金	210	250	△ 40	視察研修参加費他
	2. 工業部会賦課金	200	92	108	”
	3. 建設業部会賦課金	650	1,028	△ 378	”
	4. サービス業部会賦課金	600	300	300	”
	5. おもてなし部会賦課金	230	192	38	”
	6. 農業産業部会賦課金	1,100	950	150	”
	7. 青年部賦課金	5,000	5,000	0	会費、視察研修参加費他
	8. 女性会賦課金	1,000	1,028	△ 28	”
	9. 支部会賦課金	230	520	△ 290	視察研修参加費他
6. 手数料収入		6,150	7,230	△1,080	
	1. 手 数 料	150	980	△ 830	原産地証明他
	2. 労働保険手数料	6,000	6,250	△ 250	労働保険事務組合取扱
7. 積立金取崩収入		0	1,554	△1,554	
	1. 機械器具修繕積立金取崩収入	0	1,554	△1,554	会館会計へ
8. 繰入金		3,920	4,183	△ 263	
	1. 共済事業特別会計繰入金	3,920	4,183	△ 263	
9. 雑収入		200	250	△ 50	
	1. 雑 収 入	200	250	△ 50	
10. 繰越金		26,395	29,771	△3,376	
	1. 前期繰越金	26,395	29,771	△3,376	
合	計	117,735	127,948	△10,213	

## (支出の部)

(単位：千円)

科 目		H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 補正-予算	摘 要
款	項 目				
1. 事業費		28,560	33,086	△ 4,526	
	1. 総合振興事業費	6,890	7,782	△ 892	
	1. 広域連携事業費	470	409	61	西部4商工会議所、内陸フロンティア関係他
	2. 国際交流事業費	580	557	23	アジア産業交流委員会、貿易証明他
	3. 商工会議所機能事業費	950	890	60	エコアクション21更新、LAN整備費、職員研修費
	4. 広報事業費	3,300	3,545	△ 245	会報発行費、ホームページ、ゆるぎやら事業他
	5. 福祉厚生事業費	570	515	55	会員親睦交流事業、スローエアロビック事業他
	6. 地域振興事業費	1,020	1,866	△ 846	防災対策、チャレンジ事業、エコパ支援事業他
	2. 会員企業対策事業費	2,950	2,873	77	
	1. 企業経営対策事業費	2,870	2,793	77	ICT関係、環境関係、労働保険事務組合他
	2. 金融税務対策事業費	80	80	0	金融機関、税務署等連絡関係他
	3. 商工業振興事業費	3,060	7,525	△ 4,465	
	1. 商業振興対策事業費	1,050	2,060	△ 1,010	まちづくり委員会、商業活動活性化支援事業他
	2. 工業振興対策事業費	100	30	70	工業振興関係、マッチング事業参加他
	3. 観光産業振興事業費	350	3,930	△ 3,580	日商観光大会、産業観光、静岡空港活用他
	4. 農商工連携事業費	100	95	5	農商工連携、袋井茶振興関係他
	5. 産学官連携事業費	60	20	40	産学官連携推進協議会他
	6. 技能検定事業費	900	870	40	日商・東商検定事業、簿記講習他
	7. 人材育成事業費	500	520	△ 20	袋井商業高校バスポート取得助成他
	4. 組織対策事業費	15,660	14,906	754	
	1. 組織強化対策事業費	950	530	420	会議所パンフレット作成、加入推進、法定台帳整備他
	2. 商業部会事業費	530	530	0	部会活動費、視察研修他
	3. 工業部会事業費	520	488	32	部会活動費、視察研修他
	4. 建設部会事業費	950	1,336	△ 386	部会活動費、視察研修他
	5. サービス業部会事業費	950	666	284	部会活動費、視察研修他
	6. おもてなし部会事業費	450	472	△ 22	部会活動費、視察研修他
	7. 農業産業部会事業費	1,300	1,196	104	部会活動費、視察研修他
	8. 青年部事業費	5,800	5,500	300	活動費、視察研修他
	9. 女性会事業費	1,300	1,251	49	活動費、視察研修他
	10. 支部会事業費	1,130	1,159	△ 29	活動費、視察研修、各支部会(会頭)他
	11. 会員親睦ふれあい事業費	1,780	1,778	2	年賀交歓会、親睦ゴルフ事業他
2. 管理費		45,200	44,851	349	
	1. 給与費	31,700	31,440	260	
	1. 給与費	31,700	31,440	260	本給、期末手当他諸手当
	2. 福利厚生費	5,300	5,200	100	
	1. 福利厚生費	5,300	5,200	100	社保、労保他
	3. 旅費	800	800	0	
	1. 旅費	800	800	0	
	4. 消費税	600	611	△ 11	
	1. 消費税	600	611	△ 11	
	5. 事務費	3,300	3,300	0	
	1. 事務費	3,300	3,300	0	事務機器リース・印刷他
	6. 渉外費	600	600	0	
	1. 渉外費	600	600	0	慶弔費、紙面広告費他
	7. 負担金	2,900	2,900	0	
	1. 負担金	2,900	2,900	0	日商、県連他各種団体負担金
3. 会議費		1,980	1,380	600	
	1. 議員総会費	1,800	1,200	600	
	1. 議員総会費	1,800	1,200	600	臨時議員総会、記念講演会ほか
	2. 常議員会費	80	80	0	
	1. 常議員会費	80	80	0	
	3. その他会議費	100	100	0	
	1. 正副会頭・部会長会議費	100	100	0	
4. 引当金		1,300	1,302	△ 2	
	1. 機械器具修繕引当金	500	500	0	
	1. 機械器具修繕引当金	500	500	0	
	2. 財政調整引当金	500	502	△ 2	
	1. 財政調整引当金	500	502	△ 2	
	3. 周年記念事業引当金	300	300	0	
	1. 周年記念事業引当金	300	300	0	
5. 繰出金		19,560	20,934	△ 1,374	
	1. 中小企業相談所	12,180	12,124	56	
	1. 中小企業相談所	12,180	12,124	56	
	2. 商工会館運営	3,880	5,310	△ 1,430	
	1. 商工会館運営	3,880	5,310	△ 1,430	
	3. 退職金特別会計	3,500	3,500	0	
	1. 退職金特別会計	3,500	3,500	0	
6. 資産取得費		0	0	0	
	1. 資産取得支出	0	0	0	
	1. 車両運搬具支出	0	0	0	
	2. 什器備品購入支出	0	0	0	
	3. 有価証券取得支出	0	0	0	
7. その他の支出		0	0	0	
	1. 支払利息	0	0	0	
	1. 支払利息	0	0	0	
	2. 雑費	0	0	0	
	1. 雑費	0	0	0	
8. 予備費		21,135	26,395	△ 5,260	
	1. 予備費	21,135	26,395	△ 5,260	
	1. 予備費	21,135	26,395	△ 5,260	
合 計		117,735	127,948	△ 10,213	

## 平成28年度 中小企業相談所特別会計 収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位：千円)

科	目	H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	摘 要
款	項				
1. 補 助 金		42,600	43,915	△ 1,315	
	1. 県 補 助 金	42,600	42,470	130	
	2. そ の 他	0	1,445	△ 1,445	
2. 事 業 収 入		3,600	3,767	△ 167	
	1. 手 数 料	3,550	3,600	△ 50	
	① 記帳継続(代行)他	2,750	2,750	0	記帳機械化、指導手数料他
	② 小規模企業共済	650	650	0	共済手数料
	③ 倒産防止・PL共済	150	200	△ 50	共済手数料
	2. 受 講 料	50	167	△ 117	
3. 雑 収 入		40	184	△ 144	
	1. 雑 収 入	40	184	△ 144	
4. 繰 入 金		12,180	12,124	56	
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	12,180	12,124	56	
合	計	58,420	59,990	△ 1,570	

(支出の部)

(単位：千円)

科	目	H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	摘 要	
款	項					
1. 給 与 費		38,810	38,275	535		
	1. 指 導 員 給 与		23,490	23,196	294	
			15,790	15,590	200	①俸給
			550	546	4	②扶養手当
			200	197	3	③通勤手当
			5,600	5,529	71	④期末手当
			0	0	0	⑤住居手当
			70	67	3	⑥時間外勤務手当
			1,280	1,267	13	⑦その他
	2. 補 助 員 給 与		7,610	7,490	120	
			5,550	5,465	85	①俸給
			0	0	0	②扶養手当
			70	68	2	③通勤手当
			1,900	1,867	33	④期末手当

1. 給 与 費	2. 補 助 員 給 与	0	0	0	⑤住居手当
		90	90	0	⑥時間外勤務手当
		0	0	0	⑦その他
	3. 記 帳 専 任 職 員 給 与	7,710	7,589	121	
		5,100	5,020	80	①俸給
		0	0	0	②扶養手当
		380	378	2	③通勤手当
		1,750	1,715	35	④期末手当
		360	360	0	⑤住居手当
		120	116	4	⑥時間外勤務手当
2. 福 利 厚 生 費	5,920	5,868	52		
1. 福 利 厚 生 費 イ 指 導 員 分 ロ 補 助 員 分 ハ 記 専 職 員 分	5,920	5,868	52	社保、その他厚生費	
	3,650	3,614	36		
	1,150	1,138	12		
	1,120	1,116	4		
3. 旅 費	300	265	35		
1. 指 導 旅 費 2. 研 修 会 出 席 旅 費 3. 中 小 企 業 相 談 所 直 面 問 題 会 議 出 席 旅 費	200	150	50		
	100	115	△ 15	指導員等研修他	
	0	0	0	担当会議所	
4. 事 務 費	1,900	1,900	0		
1. 事 務 費	1,900	1,900	0		
5. 福 利 環 境 整 備 費	3,500	3,500	0		
1. 福 利 環 境 整 備 費	3,500	3,500	0	退職金特別会計へ繰出	
6. 指 導 事 業 費	1,800	1,800	0		
1. 講 習 会 開 催 費 2. 金 融 指 導 事 務 費	1,500	1,500	0	講習会、セミナー開催費	
	300	300	0		
7. 研 修 事 業 費	0	0	0		
1. 機 構 基 礎 研 修 参 加 費	0	0	0		
8. 経 営 指 導 推 進 費	370	370	0		
1. 小 規 模 企 業 振 興 委 員 活 動 費	370	370	0		
9. 経 営 改 善 普 及 事 業 費	5,300	5,300	0		
1. 小 規 模 事 業 施 策 普 及 費 2. 商 工 会 等 指 導 環 境 推 進 費	300	300	0	ポスター、パンフレット	
	5,000	5,000	0	事務局長設置費	
10. 小 規 模 企 業 ビジネス パ ワー ア ヱ ッ 事 業 費	250	635	△ 385		
1. ビジネスパワーアップ事業費	250	635	△ 385	エキスパートバンク事業	
11. むらおこし総合 活 性 化 事 業 費	0	497	△ 497		
1. 地 域 密 着 型 創 業 ・ 経 営 革 新 推 進 事 業 費	0	497	△ 497		
12. 経 営 安 定 特 別 相 談 事 業 費	270	315	△ 45		
1. 経 営 安 定 特 別 相 談 事 業 費	270	315	△ 45		
13. 消 費 税 転 嫁 対 策 窓 口 相 談 等 事 業 費	0	710	△ 710		
1. 消 費 税 転 嫁 対 策 事 業 費	0	710	△ 710		
14. 小 規 模 事 業 者 持 続 的 発 展 支 援 事 業 費	0	555	△ 555		
1. 持 続 的 発 展 支 援 事 業 費	0	555	△ 555		
15. 予 備 費	0	0	0		
1. 予 備 費	0	0	0		
合 計	58,420	59,990	△ 1,570		

## 平成28年度 共済事業特別会計 収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位:千円)

科	目	H28年度 予算額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	摘	要
款	項					
1. 手数料収入		20,800	20,350	450		
	1. 総合共済	7,500	7,400	100		個人年金、終身・大型共済
	2. どまんニャか共済	13,000	12,650	350		生命共済、特退共
	3. その他	300	300	0		火災共済他
2. 事業賦課金		80	66	14		
	1. 事業賦課金	80	66	14		成人病検診・還元事業他
3. 雑収入		100	320	△ 220		
	1. 雑収入	100	320	△ 220		配当金
合	計	20,980	20,736	244		

(支出の部)

(単位:千円)

科	目	H28年度 予算額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	摘	要
款	項					
1. 事業費		2,300	1,922	378		
	1. 共済事業推進費	1,000	670	330		加入推進費
	2. 健康診断ミニドック開催費	520	502	18		
	3. 祝金・見舞金	780	750	30		
2. 管理費		13,800	13,671	129		
	1. 給与費	9,380	9,257	123		
	2. 福利厚生費	1,500	1,487	13		法定福利費他
	3. 旅費	50	50	0		
	4. 事務費	2,000	2,000	0		口座振込み手数料、PC運営費、FAX他
	5. 消費税	800	806	△ 6		
	6. 租税公課	70	71	△ 1		法人税
3. 繰出金		4,880	5,143	△ 263		
	1. 一般会計	3,920	4,183	△ 263		
	2. 退職金特別会計	960	960	0		
4. 予備費		0	0	0		
	1. 予備費	0	0	0		
合	計	20,980	20,736	244		

## 平成28年度 商工会館事業特別会計 収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位:千円)

科	目	H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	摘 要
款	項				
1.貸室収入		4,600	4,600	0	
	1.定期貸室収入	3,100	3,100	0	アクサ、公証役場、JC・LC、国際教育文化交流会
	2.一般貸室収入	1,500	1,500	0	研修室使用料
2.雑収入		10	10	0	
	1.雑収入	10	10	0	預金利息
3.繰入金		3,880	5,310	△ 1,430	
	1.一般会計繰入金	3,880	5,310	△ 1,430	
合	計	8,490	9,920	△ 1,430	

(支出の部)

(単位:千円)

科	目	H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	摘 要
款	項				
1.維持管理費		5,490	6,920	△ 1,430	
	1.維持管理負担金	4,800	4,800	0	電気料、水道料他
	2.保険料	10	10	0	火災保険料
	3.消耗品費	30	30	0	蛍光灯取替え他
	4.修繕費	100	38	62	修理他
	5.備品購入費	0	1,554	△ 1,554	
	6.事務費	350	300	50	会館使用申込書他
2.修繕費引当金		3,000	3,000	0	
	1.修繕費引当金	3,000	3,000	0	
3.雑費		0	0	0	
	1.雑費	0	0	0	
4.予備費		0	0	0	
	1.予備費	0	0	0	
合	計	8,490	9,920	△ 1,430	

## 平成28年度 退職金特別会計 収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位:千円)

科	目	H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	備 考
款	項				
1. 繰入金収入		7,960	7,960	0	
	1. 一般会計繰入金	3,500	3,500	0	
	2. 中小企業相談所会計繰入金	3,500	3,500	0	
	3. 共済事業会計繰入金	960	960	0	
2. 雑収入		10	10	0	
	1. 雑収入	10	10	0	預金利息
3. 繰越金		69,958	66,650	3,308	
	1. 繰越金	69,958	66,650	3,308	
合	計	77,928	74,620	3,308	

(支出の部)

(単位:千円)

科	目	H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	備 考
款	項				
1. 退職給与費		0	0	0	
	1. 退職給与費	0	0	0	
2. 退職共済掛金		3,700	3,662	38	
	1. 退職共済掛金	3,700	3,662	38	
3. 予備費		1,000	1,000	0	
	1. 予備費	1,000	1,000	0	
支 出 合 計		4,700	4,662	38	
本 年 度 末 資 金 残 高		73,228	69,958	3,270	
合	計	77,928	74,620	3,308	



## 平成28年度 東北支援事業基金特別会計 収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位:千円)

科 款	目 項	H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	備 考
1. 基 金		1,000	500	500	
	1. 基 金	1,000	500	500	花火会計より繰入
2. 寄 付 金		0	0	0	
	1. 特 別 会 費	0	0	0	
	2. 一 般 寄 付	0	0	0	
3. 事業賦課金		0	0	0	
	1. 事 業 賦 課 金	0	0	0	
4. 雑 収 入		10	0	10	
	1. 雑 収 入	10	0	10	
5. 繰 越 金		420	332	88	
	1. 前 期 繰 越 金	420	332	88	
合	計	1,430	832	598	

(支出の部)

(単位:千円)

科 款	目 項	H28年度 予 算 額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	備 考
1. 支 援 金		1,430	412	1,018	
	1. 義 援 金	0	0	0	
	2. 車 両 費	0	0	0	
	3. 旅 費	110	112	△ 2	
	4. 支 援 事 業 費	1,320	300	1,020	
2. 予 備 費		0	0	0	
	1. 予 備 費	0	0	0	
3. 繰 越 金		0	420	△ 420	
	1. 次 期 繰 越 金	0	420	△ 420	
合	計	1,430	832	598	

## 平成28年度 ふくろい遠州の花火特別会計 収支予算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(収入の部)

(単位:千円)

科 款	目 項	H28年度 予算額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	備 考 (税込)
1. 花火協賛金		80,000	82,322	△ 2,322	
	1. 花 火 協 賛 金	80,000	82,322	△ 2,322	
2. 市補助金		9,000	9,000	0	
	1. 市 補 助 金	9,000	9,000	0	安全対策7000、市民花火2000(12・13)
3. 日商補助金		0	0	0	
	1. 地域力活用新事業補助金	0	0	0	*補助金確定後補正予定
4. 利用料等		57,600	57,500	100	
	1. 出 店 料	4,600	4,574	26	出店料、街商組合(170店)
	2. 観 覧 料	53,000	52,926	74	有料観覧席販売収入
5. 雑収入		86	290	△ 204	
	1. 雑 収 入	86	290	△ 204	
6. 繰越金		844	2,640	△ 1,796	
	1. 前 期 繰 越 金	844	2,640	△ 1,796	
合	計	147,530	151,752	△ 4,222	

(支出の部)

(単位:千円)

科 款	目 項	H28年度 予算額	H27年度 補正予算額	比較増減 H28-H27	備 考 (税込)
1. 演出費		55,100	55,500	△ 400	
	1. 花 火 費	52,500	52,819	△ 319	花火発注費
	2. コ ン ク ール 費	2,600	2,681	△ 81	コンクール費用、文科大臣賞他
2. 運営費		88,830	92,904	△ 4,074	
	1. 施設費(会場・保安)	53,100	53,908	△ 808	会場設営、草刈対策、照明他
	2. 警 備 費	10,000	12,307	△ 2,307	ガードマン費用他
	3. 放送・音響設備費	4,530	4,880	△ 350	音響、放送設備、収録他
	4. 広告宣伝費	3,800	4,186	△ 386	ポスター、プログラム、新聞広告、もりあげ隊他
	5. 勧誘費・通信費	5,400	5,350	50	協賛勧誘費、チケット販売手数料他
	6. 食 料 費	2,200	2,219	△ 19	招待者・スタッフ弁当他
	7. 情報調査費	450	580	△ 130	花火大会視察、旅費、渉外費他
	8. 事 務 費	1,800	1,950	△ 150	外部委託費、時間外手当他
	9. 消 耗 品 費	1,100	1,150	△ 50	運営スタッフTシャツ、事務費他
	10. 会 議 費	350	300	50	会議費、反省会費他
	11. 租 税 公 課	500	460	40	消費税、法人税等
	12. 清 掃 費	1,600	1,562	38	ゴミ処理、清掃費用
	13. 市民花火推進費	800	878	△ 78	絵画コンクール他
	14. 花火焼残物清掃費	1,200	1,187	13	
	15. 地域力活用事業費	0	0	0	*補助金確定後補正予定
	16. 保 険 関 係 費	2,000	1,987	13	煙火協会、施設賠償、スタッフ傷害、クリーンアップ他
3. 繰出金		3,000	2,500	500	
	1. こども有徳基金	1,000	1,000	0	
	2. 袋井市ふるさと防災寄附金	1,000	1,000	0	
	3. 東北支援事業基金	1,000	500	500	
4. 予備費		600	848	△ 248	
	1. 予 備 費	600	844	△ 244	
	2. 花 火 基 金	0	4	△ 4	想定外費用引当金
合	計	147,530	151,752	△ 4,222	